

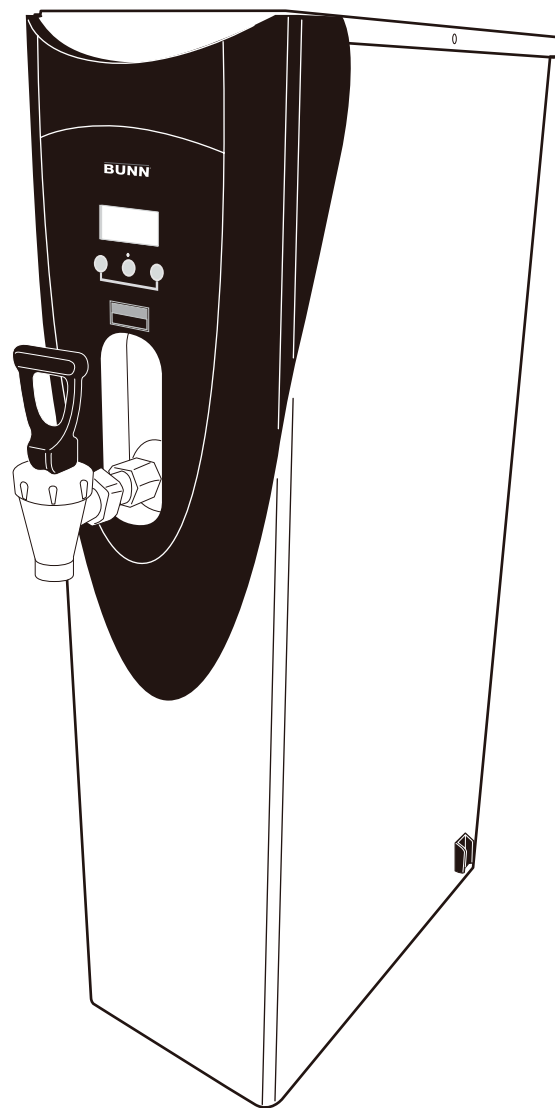
H5X Element

仕様

電源	単相 200V
消費電力	3800W
タンク容量	15 ℓ
初動沸き上がり時間	32 分 (給水 7 分、加熱 25 分) ^{※1}
給湯能力	35 ℓ / h (93℃以上) ^{※1}
寸法	W188×D480×H723mm
動作環境温度	5～35℃
重量	14 kg (乾燥重量)

※1 周囲温度等の条件により変動する場合があります。

水道直結式



目次

安全上の注意事項	P1
各部の名称	
設置	P2
給湯方法	P3
温度設定方法	
エナジーセーブモードの設定方法	P4
お手入れ	
故障かな？	
テクニカルプログラム	P5
製品保証書	表紙裏

このたびは、BUNN H5X Element をお買い上げ頂き、まことにありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。よく理解した上で正しくお使いいただき、いつでも取り出せる所に大切に保管してください。

安全上の注意事項

- ご使用前に、この「安全上の注意事項」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に大切に保管してください。

表示内容は次の通りです。



警告

守られないと、重大な人身事故や死亡事故につながる可能性のある事柄。



注意

守られないと、人に傷害を与えたり物損事故につながる可能性のある事柄。

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。

警告

- 本体に直接水をかけない。
感電・故障の原因になります。
- 分解・修理・改造は絶対にしない。
感電・火災・けがの原因となります。
故障と思われたときはお買い求め先にご連絡下さい。
- 素手で給湯口付近を触らない。
やけどの原因になります。
- 機器の上や周りには、可燃性（カーテン、新聞紙、紙袋など）のものは置かない。
火災の原因になります。
- アース線を確実に取り付け。
故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
- 電源コードが破損した場合、コード交換は危険を防止する為に製造者もしくは代理店に連絡してください。

注意

- 電源プラグの刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよく拭いてから使う。
火災の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、無理に引っ張ったり、束ねたりしない。
感電やショートして、発火することがあります。
- スイッチの操作は必ず、指先で行う。
故障の原因となります。
- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端のプラグを持って引き抜く。
感電やショートして、発火することがあります。
- 電源コードや電源プラグが傷んでいたたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電やショートして、発火することがあります。
- 機器は屋内専用です。
- 機器は水平に設置してください。
- 機器は高圧洗浄機によって掃除しないでください。

各部の名称

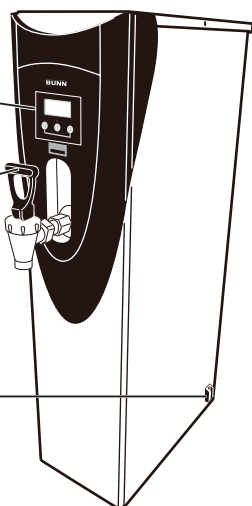
正面パネル

給湯レバー 高温注意

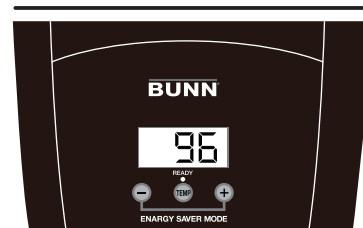
レバーを手前に引くと熱湯が出ます。
レバー部分を 180°回転させて引くと給湯したままレバーを固定できます。

電源スイッチ

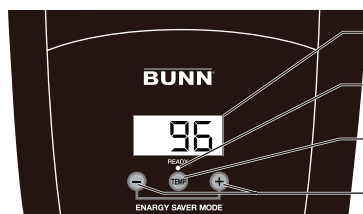
電源スイッチを ON にすると自動的にタンク内への給水と加熱が行われます。



正面パネル

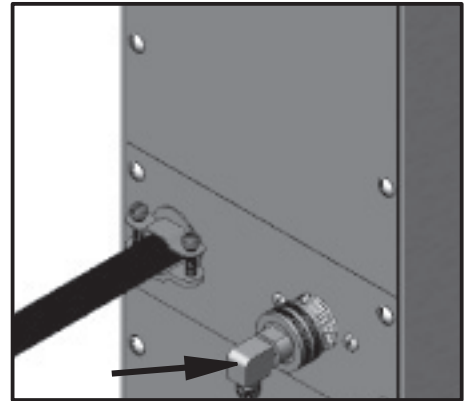


正面パネル内の名称



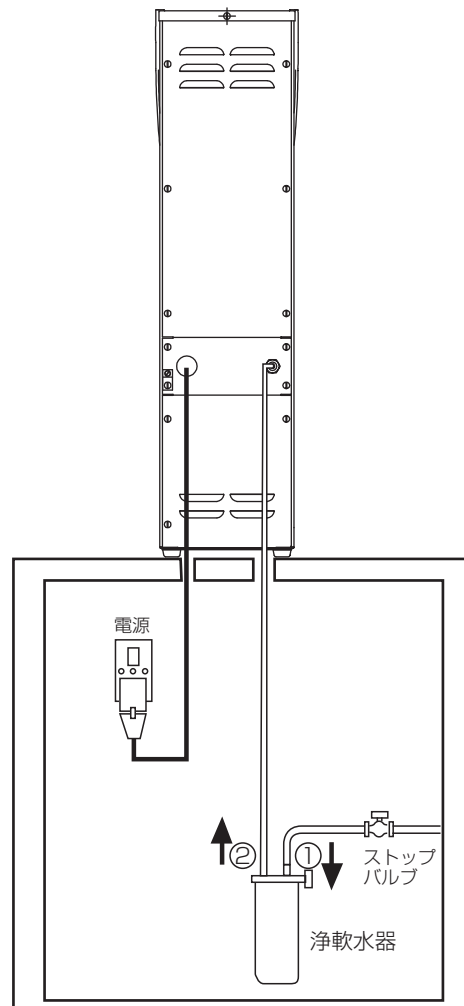
- ディスプレイ…… タンク内の温度を表示しています。
- READYランプ…… タンク内の水温が適温になっている時に点灯します。
- TEMPボタン…… このボタンを長押しするとタンク内の温度設定ができます。
- +/-ボタン…… タンク内の温度を設定する際に使用します。

- 1 本機背面の給水口に装着されている輸送用キャップを外し、フレアエルボー(付属品)を装着します。
- 2 給水ホースに通水して必ずフラッシングを実施し、本機に接続します。
- 3 電源プラグをコンセントに差し込みます。



給水配管について

- 給水には水道法水質基準に準ずる飲料水をご利用ください。
- 本機への給水は公共の水道管から直接接続はできませんのでご注意ください。
- ストップバルブ(止水弁)を必ず設けてください。
- 給水圧力は0.138~0.62MPaの範囲でご使用ください。
- 給水配管内の水が凍結する可能性がある場合には、給水配管に断熱処理をしてください。給水管内の水が凍結した場合、水の体積膨張により配管や接続部を破壊し、漏水の原因となります。
- 給水配管と本機を接続する前には通水して必ずフラッシング(配管のブロー)を行い、配管内の汚れや異物が本機に流入しないようにしてください。



設備

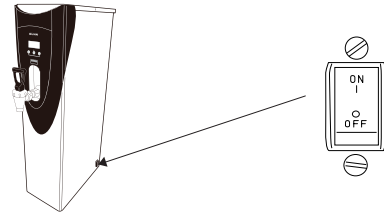
電 源：単相 200V 20A
 給 水：0.138~0.62kPa
 周辺温度：5~35℃

※浄軟水器の設置スペースをご用意ください。

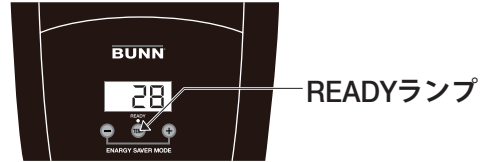
給湯方法

1 電源を ON にしてください。

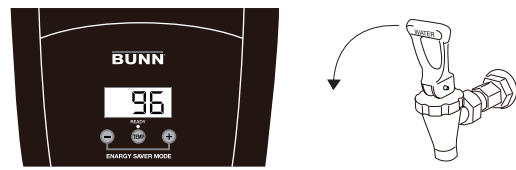
電源を ON にすると自動的にタンク内への給水と加熱が行われます。



2 本体正面の READY ランプが点灯するまでお待ちください。

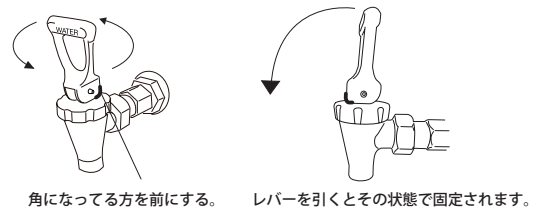


3 READY ランプが点灯したら給湯レバーを手前に引いて給湯してください。 ⚠高温注意



給湯レバーをひっくり返してレバーを引くと給湯状態で固定することができます。

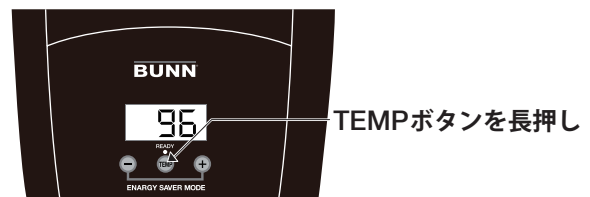
⚠高温注意



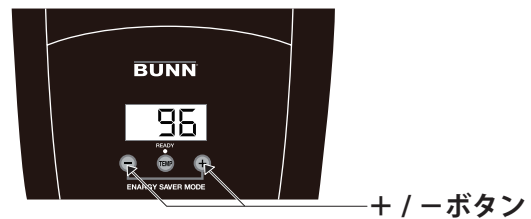
温度設定方法

●正面パネルの TEMP ボタンと + / - ボタンを使ってタンク内の温度を設定することができます。

1 ディスプレイの数値が点滅するまで TEMP ボタンを長押ししてください。



2 + / - ボタンを使いタンク内の温度を設定してください。設定後、TEMP ボタンを押すと設定が完了します。



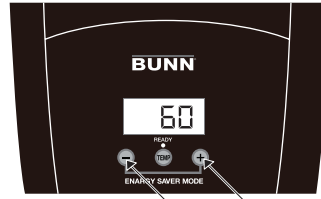
設定範囲：15～96 まで1 刻み、100(°C)

エネルギーセーブモードの設定方法

- エネルギーセーブモードでは、タンク内の温度を下げる事により給湯を行わない時にかかる消費電力を抑える事ができます。

タンク内を 60℃に保ちたい場合

+ / - ボタン両方を同時に 1 回押してください。
温度表示が点滅している状態になります。
そのまま放置するとタンク内の温度が 60℃まで下がります。

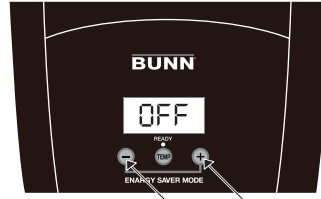


+ / - ボタンを 1 回押すとディスプレイに 60 と一瞬表示され、温度表示が点滅状態になります。

+ / - ボタン

ヒーターを OFF にしたい場合

+ / - ボタン両方を同時に 2 回押してください。
温度表示が点滅している状態になります。
保温していない状態なのでタンク内の温度は自然に下がります。



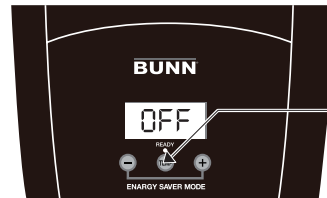
+ / - ボタンを 2 回押すとディスプレイに OFF と一瞬表示され、温度表示が点滅状態になります。

+ / - ボタン

エネルギーセーブモードから復帰する場合

TEMP ボタンを一回押してください。温度表示が点滅から点灯に変わります。

※テクニカルプログラムの設定により自動的にエネルギーセーブモードに入った場合は、+ / - ボタン両方を同時に 1 回押してください。



TEMP ボタン

お手入れ

- よくしぼったふきんで本体表面を拭いてください。

お手入れの注意

- お手入れの際には必ず電源スイッチを切ってから行ってください。
- お手入れの際は指先に十分注意してください。
- 故障または破損したと思われるものは、使用しないでください。お買い上げになった販売店にご相談ください。

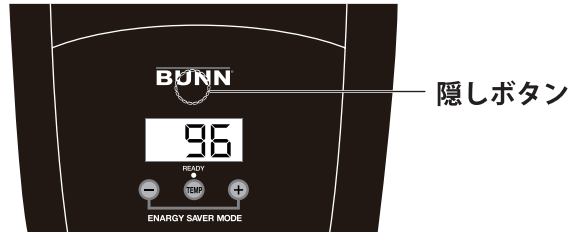
故障かな？

- お問い合わせいただく前にもう一度ご確認ください。

こんなときは？	次の点をご確認ください。
電源が入らない	電源プラグが抜けていないか？ 電源スイッチが ON になっているか？ 設置環境の電流遮断機（ブレーカー）が OFF になっていないか？
レバーを引いても給湯できない	水道の元栓が閉じられていないか？ 浄水器などの給水経路上の機器に異常はないか？
異音がする	給水経路が妨げられていないか？ 給水は高温になっていないか？（高温の水は本機へ給水しないでください。） 給水圧が高すぎないか？

テクニカルプログラム

- テクニカルプログラムでは、より詳細な設定を行う事ができます。
- テクニカルプログラムでは、隠しボタンを使用します。



テクニカルプログラム 1

テクニカルプログラム 1にて各種設定を行うには、ディスプレイに“P1”と表示されるまで隠しボタンを長押しします。P1～P6までの項目があり、各項目の設定を変更するには+/-ボタンを使用します。次の項目へ移るには隠しボタンを使用します。

通常の状態	96	通常の状態 通常状態で隠しボタンを“P1”と表示されるまで長押ししてください。
マシンの種別	P1	マシン種別が表示されます。“H5H”から変更しないでください。 初期値：H5H
温度設定	P2	タンク内の温度を設定することができます。タンク内のお湯がこの温度まで上昇します。 設定範囲：15～96 まで 1 刻み、100(°C) 初期値：96(°C)
READYランプ点灯温度設定	P3	READY ランプが点灯する温度を設定することができます。 設定範囲：P2 の設定温度に対して -10～-2(°C) 初期値：93 (P2 の設定温度に対し -3(°C))
自動エナジーセーブモード設定	P4	自動的にエナジーモードにするかを設定することができます。 On に設定すると給水終了後、P6 にて設定した時間がたつと自動的にエナジーセーブモードになります。 設定値：On (自動的にエナジーセーブモードにする。) / OFF (自動的にエナジーセーブモードにしない。) 初期値：OFF ※この設定に関わらず、3 ページの方法を行うと手動でエナジーセーブモードにする事ができます。 ※P4 を On に設定しないと、P5,P6 を設定する事はできません。
エナジーセーブモード温度設定	P5	エナジーセーブモード時の温度制御方法を設定することができます。 設定値：60 (温度を 60°C に保つ。) OFF (ヒーターの電源を切る。)
エナジーセーブモードタイマー設定	P6	給水終了後、自動的にエナジーセーブモードになるまでの時間を設定することができます。 設定範囲：4～24 (時間)

テクニカルプログラム 2

テクニカルプログラム 2にて各種設定を行うには、ディスプレイに“H2”と表示されるまで隠しボタンを長押しします。H2,H3の項目があり、各項目の設定を変更するには+/-ボタンを使用します。次の項目へ移るには隠しボタンを使用します。

通常の状態	96	通常の状態 通常状態で隠しボタンを“H2”と表示されるまで長押ししてください。
温度単位設定	H2	温度表示の単位を設定することができます。 設定値：FAH (°F、華氏)、CEn (°C、摂氏) 初期値：FAH
設定初期化	H3	テクニカルプログラム 1 の設定内容を初期化する事ができます。 初期化するには“-”が表示されている状態で+/-ボタンの両方を同時に“don”の表示が出るまで長押しします。初期化終了後、+/-ボタンをはなすと自動的に通常状態へ戻ります。 初期設定値は、“P2”=96、“P3”=93、“P4”=OFF です。

製品保証書

型式	機番	保証期間
お客様様	お名前 様	お買上げ日より 1 力年
	ご住所 〒	お買上げ日
	電話 () -	* 年 月 日
*販売店名		
住所		
電話 () -		

本書はお買上げ日から上記期間中に故障が生じた場合に、本書下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。
ご販売店さまへ：*印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、お買上げ店にお申し付けください。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による、故障及び損傷。
 - (ロ) お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
 - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - (ト) 遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する費用。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後7年です。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
 - ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

ラッキ-コ-ヒ-マシ-ン 株式会社

本社 〒658-0023 神戸市東灘区深江浜町95番 TEL(078)451-8300 FAX(078)451-5777

東京本部
広域営業部 〒105-0004 東京都港区新橋6丁目1-11 Daiwa御成門ビル TEL(03)5400-3483 FAX(03)5400-5724

営業所

札幌営業所 〒004-0005 札幌市厚別区厚別東五条1丁目4番26号 TEL(011)898-3636 FAX(011)897-1467
東京営業所/東京ショールーム 〒105-0004 東京都港区新橋6丁目1-11 Daiwa御成門ビル TEL(03)5400-5720 FAX(03)5400-5723
名古屋営業所/名古屋ショールーム 〒451-0046 名古屋市西区牛島町5番4号 TEL(052)587-7678 FAX(052)587-7677
大阪営業所/大阪ショールーム 〒537-0001 大阪市東成区深江北3丁目5番7号 TEL(06)4259-2655 FAX(06)4259-2660
福岡営業所 〒813-0062 福岡市東区松島6丁目2-1 TEL(092)292-0335 FAX(092)292-0356
福岡ショールーム 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目9-3 博多駅前シティビル TEL(092)292-0335 FAX(092)292-0356